

婦人科腫瘍におけるゲノム医療従事者養成コース

養成目標

- 婦人科腫瘍に関する手術療法を中心とした集学的治療の習得に加え、遺伝性乳癌・卵巣癌症候群、Lynch症候群などの生殖細胞系列や、体細胞系列のゲノム異常を理解し、適切に対処できる医師を養成する。

コースの特徴

- 婦人科腫瘍のゲノム異常を理解し、遺伝子異常を有する健常者に対しても、遺伝カウンセリングを行いリスク低減手術も実践できる医師を育成する。
- 三重大学内のゲノム医療部、病理部、乳腺外科とも協力し、遺伝性乳癌・卵巣癌症候群、Lynch症候群に関しても臨床的知識を習得する。
- 婦人科腫瘍専門医も多数在籍し、臨床遺伝専門医も在籍し、婦人科腫瘍のゲノム異常に関する個別化医療を指導する体制はと整っている。

遺伝性卵巣癌の頻度とバリエーション

